



元氣とタイムリーな情報を提供する

五十嵐レポート

発行:「町コン」五十嵐 勉 平成29年12月25日 第850号「週刊五十嵐レポート」

意識が変わった

12月24日(日)、今年最後の戦略社長塾。縁があって、戦略社長塾小岩校に参加された社長たち。2年、3年通っている人もいれば、今年から通っている人もいる。

テキストにこう書かれている。戦略は見えざるものといわれるとおり、戦略は形がなく、つかみどころがない。それ故に赤字の原因がつかめない。こうなると多くの社長は、見えている従業員の動きが悪いから赤字になったと思いついでしまう。

1. まず従業員を集めて「厳しい説教」をする。
2. それでもダメなときは、コンサルタントを連れてきて、従業員教育をする。あるいはいろんなセミナーに従業員を参加させる。

大本の戦略が間違っているのに、従業員教育では業績は良くなる。

3. それでもダメなら、高いお金を払って、「成果主義の賃金制度」を採用する。しかし、成果が出るのはわずか。多くは失敗に終わる。

4. 奥の手は地獄のスパルタ研修。経費がかさんで結局倒産。こういう会社が何社もある。

今年から参加された社長のコメント、「ここに来るまでは、こんな感じだった。従業員をしかったり、外部講師で従業員教育を考えていた。戦略(社長の頭「知」の部分)は見えない。戦術(従業員の動き)は見える。見えるところを何とかしたいと思う。本当は見えない部分の戦略を再構築することだった」。他の社長は、「ここで学ぶ前に、コンサルタントを使って社員研修を一定期間を行った。幹部社員は辞めていった。戦略がなく、ただ戦術(従業員教育)をやれば良くなると思っていた。まずやるべきは自分の戦略だった」。またある社長は、「1位の会社の戦略が正しい戦略だと思っていた。真似してはいけなかった。大事なものは差別化、独自性だった」。

戦術1に対して戦略は2。全社的な勝ち方のルール(戦略)をマスターする。

ちょっと
気になる出来事

ランチェスター経営の「戦略社長塾」について今年を振り返ると、小岩校は年間50週で110回開催。

(うち水曜が48回、日曜50回、土曜が12回)

銀座校(曲淵税理士事務所)は50回、

豊岡校(堀上勝税理士事務所)は24回、

五反田校(税理士法人資産税務相談センター)8回開催し、

総合計192回開催しました。

戦略社長塾等の動画は247本アップしました。

来年は小岩校150回、銀座校48回、豊岡校24回、五反田校24回の開催を予定しています。

中小企業の社長たちが経営戦略を学ぶ「場」作りを増やしていきます。



一口メモ
知識

起業家マネジメントにおけるタブー

起業家マネジメントを行うためには、してはならないことがいくつかある。

第1に、既存の事業部門と起業家的な部門と一緒にすることである。失敗は必至である。片手間に起業家的たろうとしても、うまくいかない。

第2に、大企業の多くが起業家たちと合併事業を組んでいるが、成功した例はあまりない。起業家たちは、官僚的、形式的、保守的な大企業の考え方、方法、文化に息を詰まらせる。大企業の人間も、起業家たちのすることが理解できない。規律に欠けた粗野な夢想家に見える。

第3に、得意な分野以外でイノベーションを行おうとしても成功することはめったにない。

第4に、買収、すなわちベンチャービジネスを取得することによって、起業家的になるうとしてはならない。

起業家として成功するには、起業家的な企業としてマネジメントしなければならない。

P.F.ドラッカー「チェンジ・リーダーの条件」より

「戦略社長塾東京」小岩校 毎週日曜日 午前10時～12時

「戦略社長塾東京」小岩校 毎週水曜日 午前10時～12時

「戦略社長塾東京」銀座校、五反田校、武蔵村山校、豊岡校 開催中。

㈱五十嵐コンサルティングオフィス 〒133-0051東京都江戸川区北小岩6-21-5

03-3659-7703 Fax 03-3659-7077 i-daruma@igarashireport.com

